

件名：

【中部防災推進ネットワーク】メールマガジン Vol.44

本文：

2024 年 5 月 21 日

■+■-----
+■┐ 中部防災推進ネットワーク
メールマガジン Vol.44
■┐-----

各 位

中部防災推進ネットワークの参画メンバーの皆さまに、
メールマガジン（2024 年 5 月号）を配信します。

※メールマガジンのバックナンバー、これまでの会合の
発表資料等は中部防災推進ネットワークホームページに
掲載しています。

<中部防災推進ネットワークホームページ URL>

<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/chububosai-nw.html>

1. 本ネットワークの参画団体のご寄稿

今回の寄稿はございません。

次回までお待ちください。

2. 本ネットワークの参画団体からのお知らせ (防災イベントの予定等)

(1) あいち・なごや強靱化共創センター

○イベント名

2024 防災人材育成研修「防災・減災カレッジ」

○開催日時

2024 年 6 月 19 日（水）～2025 年 2 月 1 日（土）

○開催場所

名古屋大学、豊田市福祉センター、穂の国とよはし芸術劇場 P L A T 等

○概要

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、県民一人ひとりの防災意識を高め、自助、共助の取組を推進する防災人材を育成するため、行政、事業者団体、地域団体、ボランティア団体等で構成するあいち防災協働社会推進協議会及びあいち・なごや強靱化共創センターが

2024 年度「防災・減災カレッジ」を開催します。

この機会に是非、ご参加ください。

○Web ページ URL

<https://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/college.html>

※2024 年 5 月 13 日（月）より募集を開始しています。

お早めにお申し込みください。

3. 編集後記（事務局・協力団体のひとこと）

名古屋都市センター調査課の[REDACTED]です。

令和 6 年能登半島地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

令和 6 年はまだ半年も経過しておりませんが、震度 5 弱以上の観測が既に 20 回を超えています。

また、2・3 月に千葉県東方沖を震源とする地震が相次いだことを受けて、千葉県内では防災用品を買い求める動きがみられたと報道されていました。

その一方で、当センターが所在する名古屋市や愛知県、この東海地方では、近年大きな地震が発生しておらず、地震に対する平常時からの意識が強いとは言えません。

私自身、防災や減災に関する研究を行っていますが、日頃から防災や減災に対する関心・意識を高めることが 1 つのテーマになると考えています。

先日、地域の総合水防訓練にて、当センターと名古屋大学減災連携研究センターが共同で開発したまちづくり情報システム ISM（イズム）を用いて、訓練参加者の方に災害危険箇所等の情報提供を行いました。

この ISM では、災害情報やまちづくり情報を 1 つのシステムに集約し、視覚的にわかりやすく表示しています。

この特徴を用いて、初めに陰影段彩図等を用いて地区の成り立ちをお話してからハザードマップ等をお示ししています。

こうすることで、自分の住んでいる地区や辺について興味を持っていただいたうえで、災害情報をお伝えすることができ、後日ご自身でもお調べいただくきっかけにもつながるからです。

ISM はホームページでご覧いただけます。データは名古屋市内限定ですが、各団体様の事務所等がある地区の災害リスクを知るためのツールとして、BCP の策定や見直しの際にご活用いただければ幸いです。

<http://nui-mdc.jp/>

また、当センターではこの ISM の普及活動をしております。

団体様等に伺い、説明させていただきますので、よろしければお声がけください。

（公益財団法人名古屋まちづくり公社

)